

日刊 發行所 川崎 文治 本社 同番地 (電話六三〇番) 印刷所 常盤毎日印刷所

# 東京新聞

定額 郵金貳拾五圓 廣告 五號十二行 印刷 五號十二行 電話 六三〇番

八月二十六日 刊

美味評判 平町細屋町(縣社通り) オの部電話四六〇番

全盛 喫茶部開設

夏衣陳列 納な粋の柄 浴衣 女好一タス 形中駒入 命用御ぞうど

目丁三平 屋田亀

淋病 梅毒 皮膚病 婦人病 腸胃病 胃性病

門專 院醫科 村松

七〇一話電町南平

### 失業恐怖の深刻化

寄 長岡生

(四)

失業保護の対策として考へられる其の他の案として解雇手当の法制化其の他色々あるが、餘り長くなるので省略する。たゞ近頃笑止千萬に思ふのは、職業紹介機關の普及完備なる事項を失業保護の唯一の施設として宣傳する向きがある事である。之は素より結構な案には相違ないが職業紹介機關はリアランスの作用に於てこそ其の力を發揮する事

が出来るが職業をクリエートする力は殆ど持て居らぬと申しても宜しい。紹介すべき職業の供給量を豊富ならしめてこそ、職業紹介機關の普及完備も其の妙用を發揮し得られやう。其の根を絶やして、枝葉に繁かれと望むでも、そんな無理な注文を受けて仕事をやる職業紹介所には迷惑千萬な話であらう。

何人が考へても判る事であるが失業対策の要諦は、失業の防止を第一とし、失業の救済を第二とする。而して失業の防止救済共に職を與ふるを以て先決問題とし

金銀物品を與ふるを以て最終の措置とすべきものである。而して失業防止の方策の第一は職業供給量の増進である。此の見易き道理に思ひ到らずして先づ職業供給の途を断ち切り、然る後失業者が増加したならば失業者救済の方法を研究しやうと説く者あるに於ては、之は右の首を切斷して、左手首に接がむとする如き考であつて、殆ど正氣の沙汰とは考へられぬ。

町平 町原 町吉田 町眼科醫院

内臓外科 骨關節外科 整形外科 婦人科

院長 木村寅次郎

平町新川町 木村病院 電話一六四番

坊ちやん嬢ちやんの衛生的な食事をとて滋養の多い 飛切うまい松本屋のパン

食パン 一斤 十六錢  
バナナ ケーキ 一つ五錢

目丁四町平 ヤトモツマ 番四一二話電

頭痛に即効薬 荒川のノーション 特約店 大平屋薬店 電話六四二番

新築移轉 耳鼻咽喉科専門 氣管食道科

大和田醫院

市原醫院 平町田町(電話一一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎  
外科一般、婦人科 市原陸郎  
外科、梅毒、淋毒 市原三三男

高久病院 院長 醫學士 高久忠 副院長 新潟醫學士 赤羽清 藥局長 藥劑師 佐竹菊雄

平町田町 電話五二三番

渡邊内科醫院 平町鼠坂(電話一六一番)

原齒科醫院 平町土橋通り電話二二番

科外 門專科内 消化器病科 呼吸器病科 小兒内科 一般内科

上田外科醫院 平町南町 電話一二九番

# 平町民体育大會

## 正選士受賞者

陸上競技	一等	青木源一郎(紺) 小林 興一(南) 森 榮(白) 鈴木 辰男(新) 高久 學夫(田)
	二等	後藤 晃雄(鍛) 上遠 野(田) 加藤 辰七(主) 曾川 一郎(紺) 山野邊武雄(新)
	三等	鈴木 源吉(主) 江川 利之(田) 佐藤 久治(新) 鈴木 百三郎(久) 根本 菊義(鍛)
	四等	鈴木 百三郎(久) 猪狩 喜三郎(鍊) 石川 巴(五) 大山 幸榮(播) 古川 盛勝(主)
	五等	紺屋町チーム 鍛冶町チーム 田町チーム 南町チーム
走	八白米リレー	松本 幸平(主) 太田 多一(材) 野木 源吾(新) 高根澤 秀雄(鍛) 鈴木 武男(白)
走	九一分五秒	高根澤 秀雄(鍛) 折笠 博茂(紺) 石坂 一雄(田) 佐久間 芳夫(主) 花澤 輝一(白)
走	五耗七一	小林 興一(南) 折笠 博茂(紺) 花澤 輝一(白) 後藤 晃雄(鍛) 諸橋 四郎(新)
走	高耗七一	根本 菊義(鍛) 堀 操(田) 林 又左衛門(新) 野 賦(白) 荒井 一郎(久)
走	一〇耗五〇	山野邊 久利(鍛) 南部 尊雄(長) 花澤 行雄(白) 諸橋 久四郎(主) 加藤 勇吉(四)
走	一〇耗五〇	鈴木 進(新) 小野 寺治雄(鍊) 石川 忠治(田) 軍司 一郎(材) 佐々木 正二(南)
走	一〇耗五〇	鈴木 鐵三(鍊) 大久保 貞吉(田) 吉田 卯三郎(播) 川島 道則(久) 酒井 計介(五)
相撲		
柔道		
剣道		
弓術		

### 新秋の氣場は満ち

#### 二百の健兒勇躍す

##### 昨日の平町民体育大會

###### 紺屋町優勝

第三回平町民体育大會は昨廿五日午前十時から警中グラウンドに於て開催された。此の幾分の曇りを見せて涼風颯爽、新秋の氣場に満ちて運動には持つて来いの好日和、二百の選手は早朝から各懸援團に護られて勇躍しつゝ續々と入場、夫々所定の位置に着く、定刻松本幸平君指導の許に選手の入場式を開始し、機に依る君ケ代の奏樂場内に轟き且り藤田團長の護る團旗を先登に各選手、審判員夫に續き場内を一週君ケ代を台唱して田町分團より優勝旗、新川町より優勝カップを返

還し會長伏見町長の式辭朗讀に續き、唐土審判長代理小野副審判長の訓示、代表選手田町鈴木武雄君の宣誓あり一同体操を行つて解散直ちに競技及び武道を夫々開始し優勝者は別項の如くにて各分團採擧の結果は

▽鏡技、廿點紺屋町、十  
九鍛冶町、十六十六區、  
十五田町、十一南町、十  
新川町、八白銀町、七久  
保町、四材木町、四鎌田  
三五丁目、二播磨小路  
▽武道、十一點出町、十  
鍛冶町、九鎌田、八新川  
町、五白銀、四長橋、三  
久保町、三播磨小路、二  
材木町、一四丁目、一五  
丁目、一南町

### 子歛倉祭典

七八の兩日

工學完成の延期で例祭執行を繰延べて来た平町鎮座子歛倉神社の祭典はいよいよ来る九月七八の兩日遷宮式を兼ねて大々的に催されることとなつたが當日の御典は平町町青年團が擔ぐこと、決定した

赤痢注意配布 僅か

半月星らすのうちに赤痢患者四名を出した平町では各區衛生區長を督勵してこれが豫防策を講じてゐるが更に徹底を期するため近く各戸に注意書を配布する由

### 假裝行列

昨夜の白銀町

平町白銀町妙見稻荷神社祭禮餘興の假裝行列は昨夜同町青年團主催にて行はれ人出多数にて非常の盛況を呈したが審査の結果は左記の如くである

▽一等(猿廻し)堤の内深谷▽二等(花咲爺)五丁目田巻屋▽三等(大黒)▽四等(風船屋)白銀花澤▽五等(二宮金次郎)▽六等(神主)白銀中島▽七等(澤市)▽八等(鹿舞)▽九等(チャップリン)田町菅本▽十等(廣日屋)▽以下卅名

### 夏井川の流燈

#### 河岸は人の山

平町鎮青年分團主催の夏井川溺死並に鐵道犠死者の川施餞燈籠流しは二十四日舊二十日午後六時から平町鎮田橋下において舉行されたが當日夕刻から見物人で鎌田橋を中心に西河畔は全く人で埋まり非常な賑はひであつた

### 小柳知事来平

本縣知事は本日來平各官衙學校の初巡視を行つたが平町有志發起の許に本日午後六時から谷口に歓迎宴を催した

### 兎の耳

僅か一日の禁酒で金四百萬圓也が浮く。我國では一年にお酒を消費すること十五億圓です、しかもこれは内地だけの消費統計です。若し植民地その他の統計を併せたら更に莫大な数字に上るだらう、でも日本人全体が一日だけ絶対にお酒をのまないとなればたゞの一日で四百十一萬餘圓の金が浮く譯です。そして

### 募集

文藝其能投稿募集します

## 共濟委員制度に就て

福島縣共濟委員

門傳 清吾

(二)

故に其使命は實に重大なるものであつて極めて有益なる而かも尊敬すべき機構であると思ふのであります。従て其の任にある者は勿論地方の有力者有志者は一致協力して此の制度の存続を確保し其目的の達成に盡力せられんことを切望するものであります。

而して従来の實踐を観るに前述する如く漸進的に毎年各種の救濟事業が増大しつゝあり相當効果を擧げつゝある様であります(昭和四

年三月福島縣社會課發表の社會事業要覽に依る)然れども私兒を以てすれば其實績に於て一般大衆の認識する程度の効績が擧がつて居らぬ換言すれば共濟を要する實狀に伴ふ程度の實績がつて居らぬと思ふのであります。即ち吾人の見聞する現在社會の各方面には物質的精神的に或は職業、教育、宗教、法律等の各方面に日り救濟を要すべきものが極めて多いのであるが是等の者にして救濟せられさ

る者も決して少なしといないのであります。再言すれば共濟委員の存在すら知らぬ人が決して少くないのであります。

然らば之は何が爲めでありませうか共濟委員其他の社會事業の機關の活動共宜しきを得ない爲めであらうか是或は結果若しくは形式上より觀れば必ずしも不當な判断でないかも知れない。爲め一般大衆は共濟會は果して如何なるものであるかを知らない其結果此機關に依りて救濟を受くべき途がないからではあるまいか、

そこで共濟委員に於ては從來の宣傳方法を改善して一般大衆に周知せしめ而して共濟の徹底を期することになつて居る然し乍ら私は他に更に重要な原因の存するものがあると信ずる。共濟委員制度の目的を達成する爲め必要なる活動と之に順應する基礎となるべき財源が乏しいからであると思ふ。即ち縣下に於ける救濟を要すべき者を精査したならば數千或は數萬を算するであらませう従て之が救濟費は巨萬を要すると思ふのであります。これに對する事實費として年々計上されるのは僅かに三千圓程度

明日の天気  
南東の風  
天氣次第  
に悪し